

















	第4会場〔会場名：501〕	第5会場〔会場名：502〕	第6会場〔会場名：504, 505〕
	<b>座長 辻川正人</b>	<b>座長 堤 一之</b>	<b>座長 黒川 豊</b>
14:00 ～	<b>101</b> 粉体離型剤を適用したアルミニウム合金金型重力鑄造の湯先観察(岐阜大) ○新川真人・黒岩亮太・山下実, (MORESCO) 島秀貴, (東北大) 山縣裕	<b>108</b> 残留応力・変形予測を目的とした転位論に基づく構成式のADC12への適用(産業技術総合研究所) ○本山雄一・岡根利光, (早稲田大) 吉田誠	<b>115</b> シェルバックメタル法における薄肉シェルの成形(アクティ) ○浅田康史, (日本大院) 弓野智史・高橋進
14:20 ～	<b>102</b> 粉体離型剤の付着量が金型重力鑄造の鑄物品質に及ぼす影響(MORESCO) ○藤原愛美・島秀貴, (東北大) 山縣裕	<b>109</b> 生型において, 球状黒鉛鑄鉄鑄造時の冷却過程における鑄物収縮量, 砂型反力の連続的測定(早稲田大) ●尾崎祥吾・金子将之・吉田誠, (新東工業) 牧野泰育	<b>116</b> シェルバックメタル法における薄肉シェル成形のための砂の充填挙動(日本大院) ●弓野智史・高橋進, (アクティ) ○浅田康史
14:40 ～	<b>103</b> 加圧ろ過残渣率法を用いたリターン材添加溶湯の清浄度調査(大紀アルミニウム工業所) ○宮尻聡・藤本進・大城直人	<b>110</b> 生型の拘束を考慮したFC300鑄造時の冷却過程におけるFEM熱応力解析を用いた変形および型拘束力予測(早稲田大院) ●金子将之, (早稲田大) 尾崎祥吾・吉田誠, (新東工業) 牧野泰育, (産業技術総合研究所) 本山雄一	<b>117</b> 各種鑄物砂の注湯時における中子特性調査(伊藤忠セラテック) ○高井陽輔・青山令久・村田証一, (中央可鍛工業) 木村貴幸・伊藤厚司
15:00 ～	<b>104</b> 超急冷亜鉛合金ダイカストの自然時効による機械的性質(サトウ鑄造技術研究所) ○佐藤健二	<b>111</b> 遠心鑄造中の鑄型測温と伝熱解析(JFEスチール) ○岩田直道・鈴木健史	<b>118</b> 無塗型レジンコーテッドサンドの開発(ヤンマーキャストテクノ) 大川内進・石川知哉・松本拓也・藤城孝宏・荻野知也, (山川産業) ○田中良樹・小楠竜也・川上学
15分間休憩			
	<b>座長 羽賀俊雄</b>	<b>座長 新川真人</b>	
15:35 ～	<b>105</b> 縦型高速双ロールキャストしたAl-Mg合金板の凝固組織と表面性状(東京工大院) 姜楠, (東京工大) ○原田陽平・熊井真次	<b>112</b> 鑄造シミュレーションを用いた鑄造品の引け巣欠陥予測(室蘭工大) ●三屋駿人・清水一道・楠本賢太	
15:55 ～	<b>106</b> 縦型高速双ロールキャスト法による高Mg含有高強度Al-Mg系合金薄板の作製(東京工大) ○原田陽平・熊井真次, (東京工大院) 姜楠	<b>113</b> 球状黒鉛鑄鉄の渦電流信号に及ぼす鑄肌粗さの影響とその低減(旭川工業高専) ●谷和麻・堀川紀孝, (日立金属) 王麟	
16:15 ～	<b>107</b> Al-Fe合金OCC線材のFe含有量と凝固組織の関係(千葉工大院) ●澤谷拓馬, (千葉工大) 本保元次郎	<b>114</b> レーザ計測による鑄物表面自動検査技術の開発(日立製作所) ○定岡紀行・川上達彦・小西孝明, (日立オートモティブシステムズ) 高橋寿一・松江博文	